弊社製品「汎用超音波画像診断装置 Any」の清掃・消毒について

1. 清掃方法

清掃方法は、本装置の部位により異なります。 次の手順に従い清掃してください。

(1)プローブ部

プローブに付着した超音波ゲルをやわらかい布などで拭き取ってから清掃を行ってください。 コネクタ部は、防水構造ではありませんので、水に濡らさないでください。

プローブの清掃は、以下の手順に従い実施してください。

- ①水で薄めた中性洗剤をしみ込ませて固く絞ったやわらかい布などで拭く。
- ②洗剤が残らないように、水をしみ込ませて固く絞ったやわらかい布などで拭く。
- ③乾いたやわらかい布などで軽く拭いてから十分に乾燥させる。

(2)タブレット PC

乾いたやわらかい布などで軽く拭いてください。

注意) 硬い布やティッシュペーパーなどで強くこすると傷が付くことがあります。

2. 消毒方法

(1)プローブ部

消毒には、取扱説明書で指定されている消毒用エタノールまたは次亜塩素酸ナトリウムを使用してください。

消毒用エタノールを使用する場合

- ①消毒用エタノールをしみ込ませたやわらかい布などでプローブ表面を拭く。
- ②十分に乾燥させる。

次亜塩素酸ナトリウム (ミルトン: 杏林製薬株式会社) を使用する場合

- ①10 倍から 50 倍程度に水でうすめた溶液に、プローブ部分を 15 分間から 20 分間浸漬する。
- ②十分に乾燥させる。

注意)ミルトン原液を使用する場合は、それをしみ込ませたやわらかい布などでプローブ表面を拭いて消毒することができます。万一、プローブに血液などが付着した場合は、ミルトン原液を使用して消毒してください。

(2)タブレット PC

①タブレット PC 本体(画面以外)は、70%濃度のイソプロピルアルコールをしみ込ませたやわらかい布などで拭き、その後乾いたマイクロファイバー製の布で余分な水分を拭き取ってください。 ②画面部分は、油脂をはじくコーティングが施されています。コーティング保護のため、力を加えず軽く拭き取る程度にしてください。

注意)タブレットの消毒については、以下のことをお守りください。

- ・電源がオフの状態で外部電源、プローブ、充電用ケーブルを外した状態で実施してください。
- ・洗浄液や消毒液などを直接スプレーしたりふりかけたりしないでください。
- ・ポートやソケットには水分をつけないでください。